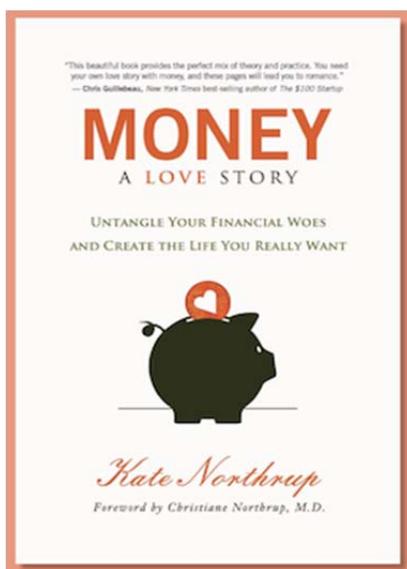


速報！
ロンドンブックフェア
2014



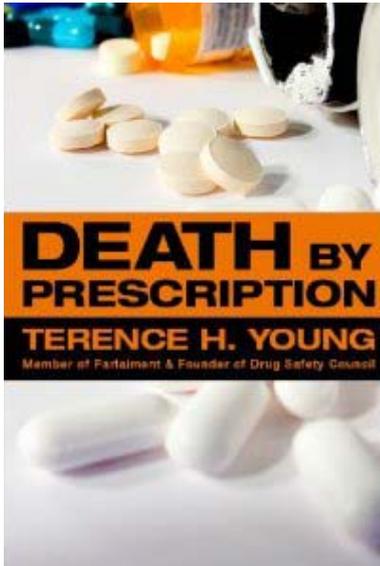
約 115 カ国、延べ 25,000 人近くの出版関係者が集うロンドンブックフェア（4 月 8～10 日）に参加してきました。Earls Court での開催は今年が最後で、来年からは Olympia に会場を移すそうです。今年も各ブースを回って日本市場向けのタイトルを発掘するとともに、日本の作品の紹介も行いました。

まずは現地で見えてきた興味深いタイトルのご紹介から。



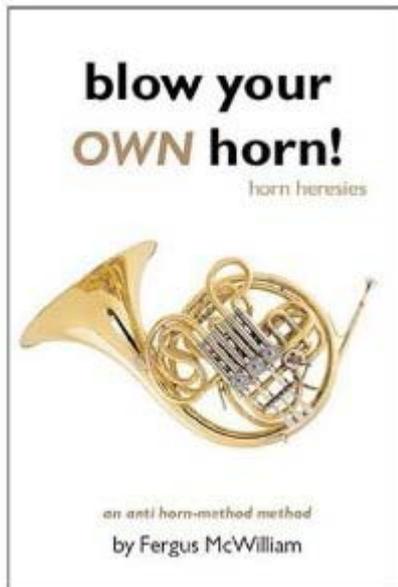
貧乏人だけではなく、お金持ちも同等、あるいはそれ以上にお金で苦勞するのはなぜか？ 日本ではまだまだお金に関する教育が一般的でない中、本書はお金との付き合い方をステップバイステップで解説。お金との関係は、人間関係と同じく山あり谷ありで、最終的には LOVE が大切と説く著者は、お金との付き合い方に関するエキスパート。お金に関する異色の教育本である本書には Amazon で 100 を超えるレビューがついていて、関心の高さが伺えます。

<http://www.katenorthrup.com/book/>



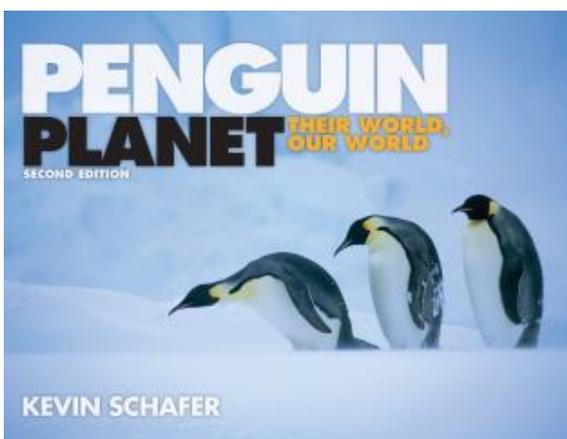
マイケル・ジャクソンやホイットニー・ヒューストンの死に薬が関連していたことは記憶に新しいですが、もし自分の家族が誤った薬の処方で死亡したら、あなたはどのようにしますか？ 本書は、自分の娘が誤処方によって死亡したことに強い疑念と怒りを覚えた著者が、製薬会社や関連企業を独自調査して薬にまつわる問題をあぶり出したものです。著者はカナダの国会議員で、現在は Drug Safety Canada の理事も務めています。不正のまかり通る製薬業界を糾弾した衝撃の内容で、日本でも製薬会社の不正が明るみに出ている折、示唆に富む一冊です。

<http://www.amazon.ca/dp/0889629617/>



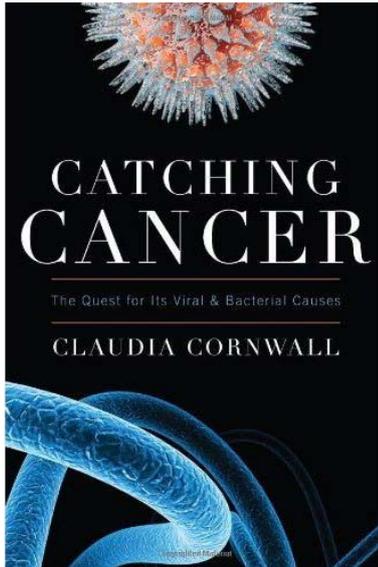
ミュージシャンとして生きていく心構えから、オーディションに受かるための具体的なアドバイスまで、音楽で身を立てていくのに必要な情報が詰まった一冊。電子版（英語）が出てから日本でもぽつぽつと売れているようで、日本語版の需要はありそう。著者が仕事で年に3回来日しているのも、プロモーションには好材料といえます。

<http://www.amazon.ca/dp/0889629277/>



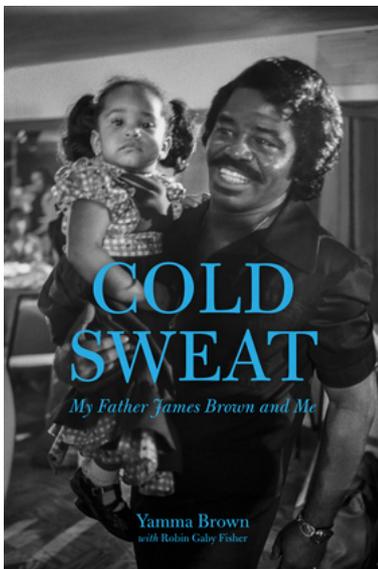
世界のペンギンの生態を網羅したビジュアルブック。著者はBBCでの受賞歴もあるフォトグラファーで、本書ではライターも兼ねています。『皇帝ペンギン』を観て涙して以来、ペンギンものにはつい反応してしまいます……。

<https://rowman.com/ISBN/978158979792>



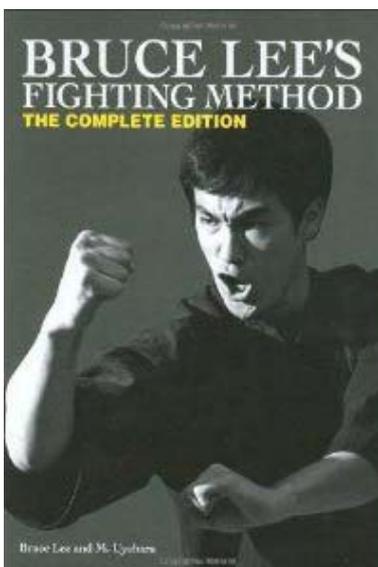
がんを取り巻く最新の状況を伝える一冊。科学者や医療従事者へのインタビューを交え、がんの「今」を紹介しています。

<https://rowman.com/ISBN/9781442215207>



マイケル・ジャクソンが憧れ、後年マイケルのステージパフォーマンスにも影響を与えたといわれる偉大なミュージシャンにしてエンターテイナー、ジェームス・ブラウン。実の娘による伝記が、今年の9月に発売予定。

http://www.ipgbook.com/cold-sweat-products-9781883052850.php?page_id=21



はい。完全な個人的趣味です。スミマセン。

<http://www.amazon.co.jp/dp/0897501705>



一緒に写っている女性はトルコの Bencekitap という出版社の文芸編集者 Didem Yildirim さん。会場に向かう道すがら知り合って仲良くなり、日本の文芸作品を紹介してほしいと言ってくれました。こういうネットワーキングが後で思いがけずビジネスに発展することもあります。

Amazon Publishing では規模拡大のため、世界中で編集者をスカウトしています。『富士山』（田口ランディ）、『叫びが聞こえる』（岸本志帆）の英訳版（ソフトカバー／キンドル版／オーディオ版）を出してもらっている、AmazonCrossing の B 氏、G 氏とも打ち合わせ。新たな日本のタイトルのご提案をしました。ちなみに Amazon Publishing は現在ドイツ市場にも力を入れており、Amazon Publishing で出版された英語のタイトルのうち、今年は 200 タイトル近くをドイツ語に翻訳してドイツで出版するそうです（まずはキンドル版から）。また、Amazon 傘下にあるオーディオブックの最大手企業 Audible が世界進出の準備をしていて、これからドイツや日本でも本格始動を始めるようです。



そして、文芸翻訳に関するセミナーも参加してきました。



Amazon Publishing やブリティッシュ・カウンシルがスポンサーとなって開かれたもので、各国言語の翻訳者が一堂に集い、翻訳者としての心得から、テクニカルな問題の対処法にいたるまで、様々なテーマで翻訳出版の醍醐味を共有していました。英語圏の出版イベントでこれだけの規模の「文芸翻訳」に関するセミナーが開かれ、盛況だったこと自体、とても新鮮でした。



また、IT 企業やテクノロジー企業が出版ビジネスに数多く参入していました。

[Bluebottlebiz](#) が展開するのは、出版社にかかわらずキーワードに関連した電子書籍を串刺し検索でき、ブラウザ上で読み放題、というサービスです。ゼネラルマネジャーの Cayetana Pablos 氏によると、現在、マグローヒルをはじめ、有名出版社を含む 85 社がコンテンツを提供しており、毎月売上からレベニューシェアが出来ているため、出版社も概ね満足しているとのこと。こういったアグリゲーション型のベンチャーは今後も増えるかもしれません。

blue bottlebiz .com

ENGLISH ▾

all ▾ Search through thousands search Categories ▾ Prices My Account ▾

The tool for your team

Improve your team's knowledge and efficiency by giving them a tool that enables them to solve complex business challenges.

Ask for more information

Support

The relevant knowledge whenever & wherever you need it

We have developed a friendly reader that maintains the traditional experience of a book, and allows you to collaborate with your colleagues.

Free Trial!

Read in one click

Discover and read all the business titles you need. With the bluebottlebiz reader you can access the content from anywhere and work on it just like you would on paper.

Try our reader

Are you a company?

Improve the productivity of your teams and increase the knowledge capital of your company.

Ask for further information

What people are reading now

Our latest

また、世界最大のオーディオブックサービスを展開する Audible（現在は Amazon 傘下）が、[Audiobook Creation Exchange](#)（ACX）という出版社や著者にオーディオブック制作の場を提供するプラットフォームを立ち上げていますが、現在では毎週 100 タイトルペースで依頼があり、これまでに延べ 16,000 タイトルものオーディオブックを制作したそう

です。日本ではまだあまり浸透していませんが、このオーディオブックを取り巻く環境がアメリカでは驚くほど進んでいて、ケイト・ウィンスレットのような著名俳優を起用したり、ナレーターのオーディションを開催するなど、新たな雇用も創出しながら、これまでにない出版のエコシステムを形成するに至っています。

最後に、今回のブックフェアで感じたことになりましたが、アメリカを先頭に出版ビジネスのあり方が大きく変貌しつつある中、大切なことは、電子書籍やオーディオブック、あるいは副次権の販売から作家のブランディングも含め、作品、あるいは作家の持つポテンシャル（利益も含め）を最大限追求できる企業、あるいは集団、個人が次世代に生き残れるのではないかということでした。

近谷浩二

(ご意見・ご感想はこちらまで chikatani@trannet.co.jp)

Copyright(c) 2014 TranNet KK all rights reserved



株式会社トランネット

〒106-0046 東京都港区元麻布 3-1-35 c-MA3 A 棟 4 階

<http://www.trannet.co.jp>